

(1) 建建築計画について、次の①～④の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 居住者・利用者・スタッフ等のアプローチ及び駐車場、車寄せ等の配置について考慮したこと

居住者・利用者・スタッフ等のアプローチ	
駐車場、車寄せ等の配置	

② 住宅部門のセキュリティ管理及び平面計画（3階）について考慮したこと

セキュリティ管理	
平面計画（3階）	

③ デイサービス部門において、利用者・スタッフ等の動線及び要求室の配置について考慮したこと

利用者・スタッフ等の動線	
要求室の配置	

④ エントランスホールの計画において、その位置とした理由及び吹抜けを活かした空間構成について考慮したこと

その位置とした理由	
吹抜けを活かした空間構成	

(2) 構造計画について、基礎免震構造を採用するに当たって、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 建築物に設定した目標耐震性能（地震力の程度と建築物の状態）


答案作成時間

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	

② 建築物に設定した目標耐震性能を達成するために、上部構造の構造種別、架構形式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法について考慮したこと

構造種別、架構形式	
スパン割り	
主要な部材の断面寸法	

③ 建築物に設定した目標耐震性能を達成するために、免震層（免震材料の種類と配置の考え方、外周部のクリアランス、エキスパンションジョイント等）について考慮したこと


(3) 設備計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① レストランの厨房の排気計画において、排気ファンの設置位置、その位置とした理由及び排気ダクトのルートについて考慮したこと

排気ファン	設置位置	
	理由	
排気ダクト	ルートの考え方	

② 住宅部門の排水管の計画において、建築物の断面計画及びパイプシャフトの配置計画について考慮したこと

建築物の断面計画	
パイプシャフトの配置計画	

③ 計画した免震構造の建築物において、大地震等の自然災害が発生した際に、当該建築物の機能が維持され、居住者が一定の期間継続して生活できるように、給排水衛生設備、電気設備等について考慮したこと

給排水衛生設備	
電気設備等	